

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		ホーム外徘徊があり安全性と防犯上の理由から終日施錠している。利用者様にはいつでも外出出来る事を伝えているが閉塞感がある事を認識しなければならない。	一日のうち数時間日中より開錠しいずれは日中開錠できるようにする。	終日開錠するのは厳しいのでスタッフが多い日中のみ開錠出来るようにする。問題があればすぐに改善し対応する。	3か月
2		地域の方に認知症の理解を深めて頂けるようにしなおかつ地域交流室の利用方法について考えなければならない。	地域の方との関わりを積極的に行い地域貢献が出来るようにする。	地域ケア会議、施設行事、自治会などで現在活用しているがその他に地域の方に参加して頂けるような勉強会などを提案し検討していく。	設定なし
3		消防訓練時の避難場所について考える。地域の方に協力が依頼出来るような関係性を築いていかなければならない。	避難場所にスムーズに誘導出来るようにスタッフに周知する。	次回消防訓練で実施する。利用者様の安全に配慮してスムーズに誘導出来るように指導する。普段より地域の方とのコミュニケーションを図り協力が得られるようにする。	6か月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。